

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 鳥取県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	厚生病院	3
鳥取市	市立病院	4
岩美町	国保岩美病院	5
智頭町	国保智頭病院	6
南部町	西伯病院	7
日南町	日南町国民健康保険 日南病院	8
日野病院組合	日野病院	9

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	鳥取県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,193 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	30	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	417	91.8	90.5	92.4
療養	-	-	-	-
結核	10	14.3	10.6	10.7
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	431	89.1	87.8	89.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	14.0	14.1

設立団体の状況		
人口（人）	573,441	
決算規模（千円）	340,954,473	
標準財政規模（千円）	220,729,213	
財政力指数	0.25486	
経常収支比率（%）	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	105.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	100.6
修正医業収支金額（千円）	12,198,854

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,950,485			
1 経常収益	13,823,711			
(1) 医業収益	12,514,282			
入院収益	9,026,395			
外来収益	2,873,576			
診療収入計	11,899,971			
その他医業収益	614,311			
(うち他会計負担金)	315,428			
(2) 医業外収益	1,309,429			
(うち国・都道府県補助金)	100,277			
(うち他会計補助・負担金)	677,542			
(うち長期前受金戻入)	371,387			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	126,774			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,016,924			
2 経常費用	12,643,533			
(1) 医業費用	12,128,843			
職員給与費	5,786,226	46.2	54.5	53.1
材料費	3,558,005	28.4	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,522,051	12.2	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,945,233	15.5	11.0	11.8
減価償却費	678,447	5.4	9.0	8.8
経費	2,048,864	16.4	23.3	21.3
(うち委託料)	750,654	6.0	10.8	8.7
研究研修費	50,323			
資産減耗費	6,978			
(2) 医業外費用	514,690			
(うち支払利息)	72,299	0.6	1.9	1.8
(3) 特別損失	373,391			
損益				
経常損益	1,180,178			
純損益	933,561			
累積欠損金	2,021,893			
経常収支比率	109.3		98.7	98.7
医業収支比率	103.2		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	101.5		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,260,530
1 固定資産	18,509,993
(1) 有形固定資産	13,979,295
(2) 無形固定資産	20,943
(3) 投資その他の資産	4,509,755
2 流動資産	8,750,537
(1) 現金及び預金	5,326,909
(2) 未収金及び未収収益	3,309,956
(3) 貸倒引当金（ ）	15,537
(4) 貯蔵品	129,209
3 繰延資産	-
負債合計	16,965,890
1 固定負債	11,191,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,668,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,514,838
(7) リース債務	8,567
2 流動負債	3,157,804
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,373,565
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	493,277
(6) リース債務	3,506
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,192,368
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,616,229
(1) 長期前受金	9,106,404
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,490,175
資本合計	10,294,640
1 資本金	16,630,180
2 剰余金	-6,335,540
(1) 資本金剰余金	10,137
(2) 利益剰余金	-6,345,677
負債・資本合計	27,260,530
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,611,946	992,970
資本勘定繰入	462,234	468,221
計	2,074,180	1,461,191

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	33.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	鳥取県
				市町村・組合名	
				病院名	厚生病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,433 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	21	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	84.0	78.9	86.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	304	82.9	77.9	85.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.8	14.6	14.4

設立団体の状況		
人口（人）	573,441	
決算規模（千円）	340,954,473	
標準財政規模（千円）	220,729,213	
財政力指数	0.25486	
経常収支比率（%）	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	105.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,312,843			
1 経常収益	7,310,953			
(1) 医業収益	6,374,099			
入院収益	4,415,964			
外来収益	1,700,179			
診療収入計	6,116,143			
その他医業収益	257,956			
(うち他会計負担金)	93,613			
(2) 医業外収益	936,854			
(うち国・都道府県補助金)	27,788			
(うち他会計補助・負担金)	497,716			
(うち長期前受金戻入)	316,650			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,890			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,364,278			
2 経常費用	7,035,534			
(1) 医業費用	6,675,960			
職員給与費	3,315,063	52.0	54.5	55.3
材料費	1,412,779	22.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	701,273	11.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	636,013	10.0	11.0	11.5
減価償却費	621,578	9.8	9.0	8.8
経費	1,304,824	20.5	23.3	21.7
(うち委託料)	561,013	8.8	10.8	10.3
研究研修費	18,418			
資産減耗費	3,298			
(2) 医業外費用	359,574			
(うち支払利息)	114,925	1.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	328,744			
損益				
経常損益	275,419			
純損益	-51,435			
累積欠損金	4,323,784			
経常収支比率	103.9		98.7	97.6
医業収支比率	95.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	95.5		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,260,530
1 固定資産	18,509,993
(1) 有形固定資産	13,979,295
(2) 無形固定資産	20,943
(3) 投資その他の資産	4,509,755
2 流動資産	8,750,537
(1) 現金及び預金	5,326,909
(2) 未収金及び未収収益	3,309,956
(3) 貸倒引当金（ ）	15,537
(4) 貯蔵品	129,209
3 繰延資産	-
負債合計	16,965,890
1 固定負債	11,191,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,668,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,514,838
(7) リース債務	8,567
2 流動負債	3,157,804
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,373,565
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	493,277
(6) リース債務	3,506
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,192,368
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,616,229
(1) 長期前受金	9,106,404
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,490,175
資本合計	10,294,640
1 資本金	16,630,180
2 剰余金	-6,335,540
(1) 資本金剰余金	10,137
(2) 利益剰余金	-6,345,677
負債・資本合計	27,260,530
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.1
修正医業収支金額（千円）	6,280,486

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	723,045	591,329
資本勘定繰入	329,171	317,139
計	1,052,216	908,468

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	33.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	鳥取県
				市町村・組合名	鳥取市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,839 m ²	指定病院の状況	救臨がへ地輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	340	75.5	82.3	82.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	340	75.5	82.3	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.8	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	193,717	
決算規模(千円)	93,871,524	
標準財政規模(千円)	51,763,774	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	85.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	78.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.0
修正医業収支金額(千円)	6,899,235

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,808,988			
1 経常収益	7,798,605			
(1) 医業収益	7,083,022			
入院収益	4,806,078			
外来収益	1,709,287			
診療収入計	6,515,365			
その他医業収益	567,657			
(うち他会計負担金)	183,787			
(2) 医業外収益	715,583			
(うち国・都道府県補助金)	36,339			
(うち他会計補助・負担金)	484,291			
(うち長期前受金戻入)	85,622			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,383			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,118,660			
2 経常費用	8,113,658			
(1) 医業費用	7,585,117			
職員給与費	4,118,965	58.2	54.5	55.3
材料費	1,633,748	23.1	24.1	24.2
(うち薬品費)	706,333	10.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	879,541	12.4	11.0	11.5
減価償却費	570,994	8.1	9.0	8.8
経費	1,101,152	15.5	23.3	21.7
(うち委託料)	623,377	8.8	10.8	10.3
研究研修費	142,024			
資産減耗費	18,234			
(2) 医業外費用	528,541			
(うち支払利息)	260,553	3.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	5,002			
損益				
経常損益	-315,053			
純損益	-309,672			
累積欠損金	8,419,171			
経常収支比率	96.1		98.7	97.6
医業収支比率	93.4		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	87.9		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,867,808
1 固定資産	8,940,582
(1) 有形固定資産	8,843,558
(2) 無形固定資産	5,977
(3) 投資その他の資産	91,047
2 流動資産	3,927,226
(1) 現金及び預金	1,342,436
(2) 未収金及び未収収益	1,316,961
(3) 貸倒引当金()	9,212
(4) 貯蔵品	69,645
3 繰延資産	-
負債合計	10,105,596
1 固定負債	8,030,243
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,963,210
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,873,344
(7) リース債務	193,689
2 流動負債	1,740,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	895,077
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	243,266
(6) リース債務	126,398
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	436,183
(9) 前受金及び前受収益	1,706
3 繰延収益	334,488
(1) 長期前受金	776,785
(2) 長期前受金収益化累計額()	442,297
資本合計	2,762,212
1 資本金	11,171,383
2 剰余金	-8,409,171
(1) 資本剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	-8,419,171
負債・資本合計	12,867,808
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	664,209	668,078
資本勘定繰入	607,024	648,566
計	1,271,233	1,316,644

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	鳥取県
	市町村・組合名	岩美町
	病院名	国保岩美病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,582 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	89.7	85.9	87.0
療養	50	87.4	86.1	85.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	88.7	86.0	86.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	15.8	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	11,485	
決算規模(千円)	6,828,265	
標準財政規模(千円)	4,029,575	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	52.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.0
修正医業収支金額(千円)	1,770,316

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,074,270			
1 経常収益	2,074,270			
(1) 医業収益	1,825,973			
入院収益	822,402			
外来収益	874,444			
診療収入計	1,696,846			
その他医業収益	129,127			
(うち他会計負担金)	55,657			
(2) 医業外収益	248,297			
(うち国・都道府県補助金)	977			
(うち他会計補助・負担金)	219,119			
(うち長期前受金戻入)	18,153			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,031,482			
2 経常費用	2,030,997			
(1) 医業費用	1,904,418			
職員給与費	955,982	52.4	54.5	58.9
材料費	447,029	24.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	365,805	20.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,580	4.3	11.0	7.4
減価償却費	174,741	9.6	9.0	9.6
経費	320,094	17.5	23.3	30.8
(うち委託料)	127,971	7.0	10.8	12.1
研究研修費	2,350			
資産減耗費	4,222			
(2) 医業外費用	126,579			
(うち支払利息)	70,781	3.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	485			
損益				
経常損益	43,273			
純損益	42,788			
累積欠損金	921,831			
経常収支比率	102.1		98.7	98.1
医業収支比率	95.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.6		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,236,881
1 固定資産	3,929,375
(1) 有形固定資産	3,918,575
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	10,800
2 流動資産	1,307,506
(1) 現金及び預金	986,601
(2) 未収金及び未収収益	294,262
(3) 貸倒引当金()	379
(4) 貯蔵品	27,022
3 繰延資産	-
負債合計	3,945,268
1 固定負債	3,435,599
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,435,599
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	369,105
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,953
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	118,923
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	140,564
(1) 長期前受金	290,962
(2) 長期前受金収益化累計額()	150,398
資本合計	1,291,613
1 資本金	2,213,444
2 剰余金	-921,831
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-921,831
負債・資本合計	5,236,881
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	237,723	274,776
資本勘定繰入	93,823	93,823
計	331,546	368,599

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	鳥取県
	市町村・組合名	智頭町
	病院名	国保智頭病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	12,639 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	52	89.0	93.0	94.5
療養	47	95.0	97.8	95.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	91.8	95.3	95.1
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	19.7	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,154	
決算規模(千円)	6,090,871	
標準財政規模(千円)	3,594,582	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	88.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.2
修正医業収支金額(千円)	1,247,044

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,889,960			
1 経常収益	1,811,657			
(1) 医業収益	1,303,870			
入院収益	723,262			
外来収益	416,863			
診療収入計	1,140,125			
その他医業収益	163,745			
(うち他会計負担金)	56,826			
(2) 医業外収益	507,787			
(うち国・都道府県補助金)	47,385			
(うち他会計補助・負担金)	229,115			
(うち長期前受金戻入)	25,415			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	78,303			
(うち他会計繰入金)	78,303			
総費用	1,798,445			
2 経常費用	1,742,608			
(1) 医業費用	1,462,922			
職員給与費	836,064	64.1	54.5	66.5
材料費	187,379	14.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	81,300	6.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	90,521	6.9	11.0	5.6
減価償却費	127,659	9.8	9.0	11.3
経費	308,409	23.7	23.3	30.5
(うち委託料)	142,399	10.9	10.8	11.7
研究研修費	3,411			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	279,686			
(うち支払利息)	75,586	5.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	55,837			
損益				
経常損益	69,049			
純損益	91,515			
累積欠損金	3,069,390			
経常収支比率	104.0		98.7	97.7
医業収支比率	89.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	21.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	87.6		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,645,509
1 固定資産	4,261,888
(1) 有形固定資産	4,259,383
(2) 無形固定資産	1,305
(3) 投資その他の資産	1,200
2 流動資産	383,621
(1) 現金及び預金	151,071
(2) 未収金及び未収収益	232,591
(3) 貸倒引当金()	2,758
(4) 貯蔵品	1,776
3 繰延資産	-
負債合計	4,470,502
1 固定負債	3,603,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,469,719
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	134,086
(7) リース債務	60
2 流動負債	335,428
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	206,828
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,782
(6) リース債務	2,222
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	69,474
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	531,209
(1) 長期前受金	583,047
(2) 長期前受金収益化累計額()	51,838
資本合計	175,007
1 資本金	3,203,953
2 剰余金	-3,028,946
(1) 資本金剰余金	40,444
(2) 利益剰余金	-3,069,390
負債・資本合計	4,645,509
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	364,244	364,244
資本勘定繰入	148,635	148,635
計	512,879	512,879

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	235.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	鳥取県
	市町村・組合名	南部町
	病院名	西伯病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,798 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	49	81.8	83.7	86.4
療養	50	86.1	84.8	86.6
結核	-	-	-	-
精神	99	88.6	88.9	87.0
感染症	-	-	-	-
計	198	86.3	86.6	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	18.7	22.3

設立団体の状況		
人口(人)	10,950	
決算規模(千円)	6,990,877	
標準財政規模(千円)	4,422,389	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	24.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,461,070			
1 経常収益	2,461,070			
(1) 医業収益	1,998,009			
入院収益	1,316,075			
外来収益	520,118			
診療収入計	1,836,193			
その他医業収益	161,816			
(うち他会計負担金)	42,195			
(2) 医業外収益	463,061			
(うち国・都道府県補助金)	11,001			
(うち他会計補助・負担金)	345,259			
(うち長期前受金戻入)	57,079			
(うち資本費繰入収益)	19,263			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,494,022			
2 経常費用	2,494,022			
(1) 医業費用	2,371,049			
職員給与費	1,285,990	64.4	54.5	92.3
材料費	226,718	11.3	24.1	9.4
(うち薬品費)	143,288	7.2	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	83,430	4.2	11.0	1.1
減価償却費	188,686	9.4	9.0	12.2
経費	660,423	33.1	23.3	32.5
(うち委託料)	225,702	11.3	10.8	15.4
研究研修費	5,739			
資産減耗費	3,493			
(2) 医業外費用	122,973			
(うち支払利息)	73,820	3.7	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-32,952			
純損益	-32,952			
累積欠損金	1,008,026			
経常収支比率	98.7		98.7	99.9
医業収支比率	84.3		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.4		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	83.1		86.8	67.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,152,498
1 固定資産	3,692,475
(1) 有形固定資産	3,689,635
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,840
2 流動資産	460,023
(1) 現金及び預金	67,758
(2) 未収金及び未収収益	374,266
(3) 貸倒引当金()	2,936
(4) 貯蔵品	20,935
3 繰延資産	-
負債合計	4,165,154
1 固定負債	3,398,650
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,396,317
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,333
2 流動負債	417,856
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	234,128
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	85,291
(6) リース債務	4,619
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,887
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	348,648
(1) 長期前受金	564,284
(2) 長期前受金収益化累計額()	215,636
資本合計	-12,656
1 資本金	648,314
2 剰余金	-660,970
(1) 資本金剰余金	327,640
(2) 利益剰余金	-988,610
負債・資本合計	4,152,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	12,656
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.5
修正医業収支金額(千円)	1,955,814

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	387,454	387,454
資本勘定繰入	32,698	32,698
計	420,152	420,152

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	鳥取県
				市町村・組合名	日南町
				病院名	日南町国民健康保険 日南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,645 m ²	指定病院の状況	救	輪	
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	59	68.0	69.1	70.2
療養	40	65.9	65.8	68.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	67.2	67.8	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	13.4	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	4,765	
決算規模(千円)	7,488,058	
標準財政規模(千円)	3,605,312	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,087,260			
1 経常収益	1,087,260			
(1) 医業収益	846,588			
入院収益	487,255			
外来収益	225,448			
診療収入計	712,703			
その他医業収益	133,885			
(うち他会計負担金)	86,727			
(2) 医業外収益	240,672			
(うち国・都道府県補助金)	8,795			
(うち他会計補助・負担金)	207,394			
(うち長期前受金戻入)	9,534			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,086,914			
2 経常費用	1,086,914			
(1) 医業費用	1,046,607			
職員給与費	565,543	66.8	54.5	66.5
材料費	84,215	9.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	45,429	5.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,786	4.6	11.0	5.6
減価償却費	100,092	11.8	9.0	11.3
経費	290,348	34.3	23.3	30.5
(うち委託料)	84,053	9.9	10.8	11.7
研究研修費	4,795			
資産減耗費	1,614			
(2) 医業外費用	40,307			
(うち支払利息)	16,853	2.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	346			
純損益	346			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	80.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	34.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	73.0		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,604,853
1 固定資産	1,236,872
(1) 有形固定資産	1,040,704
(2) 無形固定資産	652
(3) 投資その他の資産	195,516
2 流動資産	2,367,981
(1) 現金及び預金	2,162,181
(2) 未収金及び未収収益	200,560
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,240
3 繰延資産	-
負債合計	1,040,431
1 固定負債	884,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	859,554
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	24,457
(7) リース債務	-
2 流動負債	71,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,289
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,211
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	85,420
(1) 長期前受金	264,981
(2) 長期前受金収益化累計額()	179,561
資本合計	2,564,422
1 資本金	843,075
2 剰余金	1,721,347
(1) 資本金剰余金	25,444
(2) 利益剰余金	1,695,903
負債・資本合計	3,604,853
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.6
修正医業収支金額(千円)	759,861

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	300,015	294,121
資本勘定繰入	61,972	-
計	361,987	294,121

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	鳥取県
	市町村・組合名	日野病院組合
	病院名	日野病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	72.1	70.2	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	72.1	70.2	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		33.5	30.1	28.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,247 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	19	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.7
修正医業収支金額(千円)	1,223,376

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,625,766			
1 経常収益	1,625,766			
(1) 医業収益	1,376,398			
入院収益	768,553			
外来収益	389,722			
診療収入計	1,158,275			
その他医業収益	218,123			
(うち他会計負担金)	153,022			
(2) 医業外収益	249,368			
(うち国・都道府県補助金)	5,077			
(うち他会計補助・負担金)	175,958			
(うち長期前受金戻入)	31,298			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,638,927			
2 経常費用	1,638,927			
(1) 医業費用	1,574,822			
職員給与費	870,139	63.2	54.5	66.5
材料費	222,190	16.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	118,835	8.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	103,160	7.5	11.0	5.6
減価償却費	132,359	9.6	9.0	11.3
経費	342,785	24.9	23.3	30.5
(うち委託料)	124,556	9.0	10.8	11.7
研究研修費	4,064			
資産減耗費	3,285			
(2) 医業外費用	64,105			
(うち支払利息)	28,568	2.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-13,161			
純損益	-13,161			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.2		98.7	97.7
医業収支比率	87.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	20.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	79.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,164,585
1 固定資産	2,149,318
(1) 有形固定資産	2,149,272
(2) 無形固定資産	46
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,015,267
(1) 現金及び預金	773,287
(2) 未収金及び未収収益	203,128
(3) 貸倒引当金()	762
(4) 貯蔵品	9,167
3 繰延資産	-
負債合計	2,520,654
1 固定負債	1,732,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,456,011
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	276,273
(7) リース債務	-
2 流動負債	348,602
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,649
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	52,375
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	141,177
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	439,768
(1) 長期前受金	674,203
(2) 長期前受金収益化累計額()	234,435
資本合計	643,931
1 資本金	454,219
2 剰余金	189,712
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	189,712
負債・資本合計	3,164,585
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	340,275	328,980
資本勘定繰入	-	-
計	340,275	328,980

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。